



令和3年10月5日

担当課	文化振興課 博物館
担当者	前田・佐藤
電話	(073) 423-0003

紀の国わかやま文化祭 2021 特別連携事業

特別展「加太淡嶋神社展 ―女性・漁民の祈り―」を開催します

淡嶋神社の宝物・歴史を紹介！

和歌山市加太に鎮座する淡嶋神社は、全国的な広がりをもせるアワシマ信仰の総本社です。女性の病気回復や子授け、安産などに霊験あらたかと言われ、人形を供養する神社としても有名です。

特別展では、大円山形星兜（重要文化財）、金銅造丸鞘太刀（重要文化財）など古くから伝わる神社の宝物、絵画や陶磁器などの江戸時代の美術品、室町時代に友ヶ島沖で沈没した貿易船が積んでいた中国製青磁など海揚がりの陶磁器（全167点を初公開）を展示し、和歌山市が全国に誇る淡嶋神社の魅力を紹介します。

- 1 展覧会名称 特別展「加太淡嶋神社展―女性・漁民の祈り―」
- 2 会 期 令和3年10月9日（土）～12月12日（日） 開催日数 54日間
休館日：毎週月曜日、11月4日（木）、24日（水）
- 3 入 館 料 一般 500円
※高校生以下・障害者・和歌山市老人優待券を持参の方は無料
- 4 会 場 和歌山市立博物館 2階 特別展示室
（和歌山市湊本町3丁目2番地）
- 5 総展示点数 97件 242点

関連イベント ※詳細はチラシをご覧ください。

【講演会】各定員50名、事前申し込み（10月12日より先着順で受付）

10月30日（土） 14時～15時30分 2階講義室
「淡嶋神社の歴史―江戸時代を中心に―」 佐藤 顕（当館学芸員）

12月4日（土） 14時～16時 2階講義室
「海揚がりの陶磁器は語る」 北野隆亮氏（和歌山城整備企画課学芸員）
「沖ノ島北方海底遺跡調査と沈没船遺跡」 木村淳氏（東海大学海洋学部准教授）

※和歌山市立博物館では、新型コロナウイルス感染防止対策を行っております。ご来館の際は、マスクの着用や検温等にご協力ください。

【添付資料】チラシ・みどころガイド

みどころガイド

2020年、淡嶋神社から和歌山市立博物館へ多くの資料が寄贈されました。江戸時代の絵画や陶磁器などの美術品、15世紀に友ヶ島沖で沈没した船が積んでいたと思われる中国製陶磁器などです（一部は寄託）。この展覧会は、寄贈された資料のうち一定程度調査が進んだもの、展示の趣旨にそって神社から借用した宝物の数々を公開します。

①重要文化財「大円山形星兜」「金銅造丸鞘太刀」（ともに大阪城天守閣寄託）の里帰り展示



だいえんざんなりほしかぶと
大円山形星兜 1頭 淡嶋神社蔵
鎌倉時代
もりよしんのう
護良親王（1308-35）所用と伝わる
親王が熊野へ赴く途次に奉納という



きんどうづくりまるさやの た ち
金銅造丸鞘太刀 1口 淡嶋神社蔵
南北朝時代
南北朝期頃の製作で柄・鞘ともに金銅装の堅牢な拵

②淡嶋神社が所蔵してきた江戸時代の美術品



し き はな ず
四季花図 須藤久甫筆 4面
和歌山市立博物館蔵（淡嶋神社旧蔵）



なん き おとこやまやき
南紀男山焼 染付鶴形蓋物 1合
淡嶋神社蔵

③友ヶ島沖の海揚げり陶磁器

加太の漁師は友ヶ島沖で陶磁器を見つけるたびに、海を守る淡嶋神社へ納めてきた。神社ではそれらを大切に保管し、今日まで継承してきた。いずれも和歌山市立博物館蔵（淡嶋神社旧蔵）。



せいじ ひろくちつぼ
青磁広口壺（酒会壺）



せいじ いわん
青磁盤

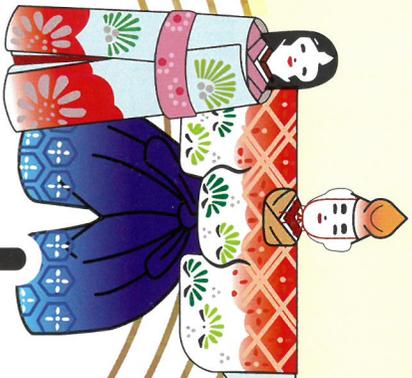


かい が 付 着 し た 中 国 製 陶 磁 器
貝が付着した中国製陶磁器

令和3年(2021)

10月9日(土)～

12月12日(日)



加太

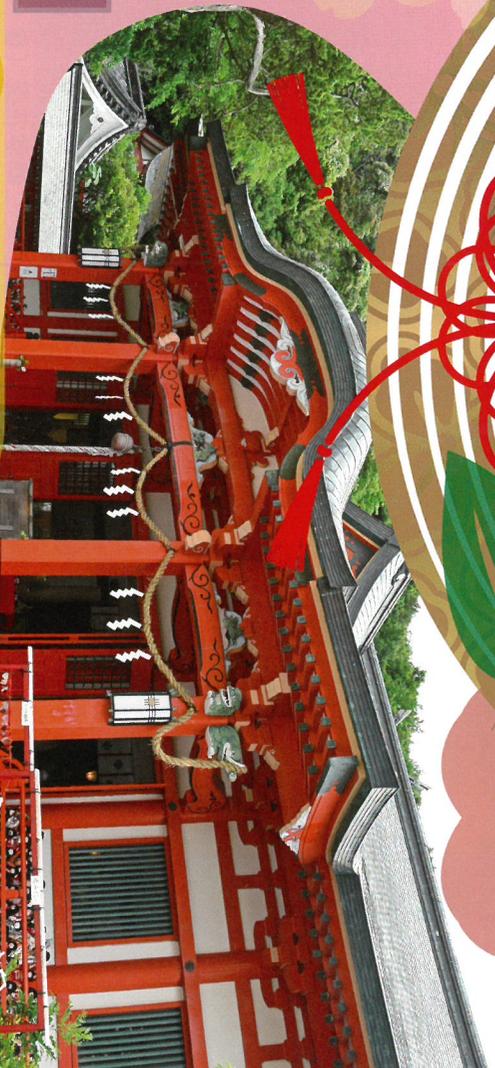
【特別展】

山形県文化は輝く
紀の国わかやま文化祭2021
第36回国民文化祭わかやま2021 第2回全国博覧会特別文化展わかやま大会
令和3年10月30日(土)～11月21日(日)

紀の国わかやま文化祭2021
特別連携事業

淡嶋神社展

女性・漁民の祈り



講演会

(各定員50名。事前申し込み、
10月12日より先着順で受付)

10月30日(土)

14時～15時30分

「淡嶋神社の歴史—江戸時代を中心に—」佐藤顕(当館学芸員)

12月4日(土)

15時～16時

「沖ノ島北方海底遺跡調査と沈没船遺跡」

木村淳氏(東海大学海洋学部准教授)

- 14時～15時
「海揚がりの陶磁器は語る」
- 北野隆亮氏(和歌山城整備企画課学芸員)

※申し込み：メール(hakubutsukan@city.wakayama.lg.jp)もしくはハガキ(下記の住所)

休館日：月曜日、11月4日、24日

開館時間：9時～17時(入館は16時30分まで)

入館料：一般 500円

※高校生以下、障害者、和歌山市老人優待券を持参の方は無料

※11月20日(土)、21日(日)は関西文化の日のため入館無料

※新型コロナウイルスの感染状況で変更する場合があります。



和歌山市立博物館
WAKAYAMA CITY MUSEUM

和歌山県和歌山市湊本町3-2

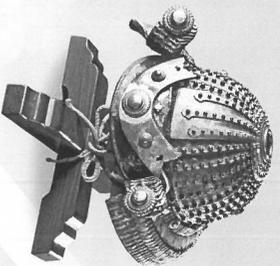
TEL 073-423-0003

URL <http://www.wakayama-city-museum.jp>



特別展 加太淡嶋神社展 — 女性・徳民の祈り —

和歌山市北西部の加太かたに鎮座ちんざする淡嶋神社は、関東・中国・四国・九州地方を中心に日本全国で500ほど存在するアマツミ社の総本社です（社社境内域の祠堂しどうを含む）。病気の回復や安産などを祈る女性の参拝者が多く、特に3月3日の雛流しは遠方からも多くの人が訪れ、春の風物詩となっています。この特別展では淡嶋社縁起や大円山形星兜おんぼんがぶと（重要文化財）、神楽太鼓かぐらたいこ、金銅造丸鞘太刀こんどうぞうまるさやたち（重要文化財）など古くから大切にされてきた神社の宝物、絵画など江戸時代の美術品、室町時代に友ヶ島沖で沈没した貿易船が積んでいた中国製陶磁器ちゆうごくせいとうじきなど海揚うみあがりの陶磁器とうじき（全167点を初公開）を展示し、和歌山が全国に誇る淡嶋神社の魅力を紹介します。



重要文化財 大円山形星兜（淡嶋神社蔵）



重要文化財 金銅造丸鞘太刀（淡嶋神社蔵）



中国製龍泉窯系青磁盤



四季花図（春・部分）須藤久甫筆



中国製龍泉窯系青磁広口壺（酒会壺）



和歌山市立博物館
WAKAYAMA CITY MUSEUM

お車でお越しの方は
駐車場をご利用下さい



● 他館の展覧会のご案内

- 和歌山県立博物館 特別展 「きのくにの名宝—和歌山県の国宝・重要文化財—」 10月16日（土）～11月23日（火・祝）
- 和歌山県立近代美術館 特別展 「和歌山の近現代美術の精華」 10月23日（土）～12月19日（日）
- 和歌山城天守閣・わかやま歴史館 秋の共同企画展 「和歌山城天守閣を建てた人たち」 10月14日（木）～11月22日（月）